



入学式

4月9日(木)午後13:30より、龍神分校体育館で入学式が挙行されました。14人の新入生の入学が許可されました。辻強志学校長は、式辞の中で、新1年生の皆さんに伝えたいこととして次のように述べました。(以下抜粋)「夢をかたちにするためには、学び、行動することが必要です。学ぶとは教室での授業だけでなく日々の体験からも学ぶことができます。行動するとは学んだことを実践することと、新しいことに挑戦することが大切です。新しいことに挑戦する際、失敗を恐れて諦めてしまいたくなることもあると思います。夢の実現に向け失敗を恐れず、まずは一步踏み出してください。皆さんの将来の夢に対し、我々教職員も協力し支え、進路実現に向けて取り組んでいきたいと考えております。次に、身につけてほしいこと、大切にしてほしいことです。それは「学ぶ楽しさを知り、学び続けること」です。学んで得た知識は、誰にも奪われることはありません。知識は、身を助けます。知識があれば、危険を回避することができ、新しいアイデアを生み出すことができます。これからの授業の中で、学ぶ楽しさを知ってもらうために、様々な工夫をしていきます。皆さん自身も「学ぶ」ことにしっかり向かい合い、学び続けてほしいと思います。もう一つ大切にしてほしいことがあります。それは、「感謝の気持ちを持つ」ということです。それを持てば、周りの人たちとの関係は、良好なものになります。一人で様々なことを成し遂げるには、限界があり、周りの人たちとともに協力し、予測困難な未来に立ち向かい、素晴らしい未来を築いていってほしいと思います。」とエールを送りました。続いて新入生宣誓(1年 崎山晴紀) 歓迎の言葉(3年 山本凜)と続き、岸本和歌山県知事から来賓祝辞を頂戴しました。



着任式

5名が着任しました



対面式

生徒会役員主催



教頭 中野知珠子

国語科 亀井裕人 養護教諭 阪本満里

理数科 岩崎将大 舎監 山本紘希

詳しい紹介は5月号で！